

TPPなど手ぬるい

政治学者 白井聡

(文中の太字は引用者による)

日本のTPP反対派にはトランプ氏に期待する向きもありますが、楽観していません。**「アメリカ・ファースト」**とは、**TPPなど手ぬるい、米企業のために日本はもっと市場を開けろという要求**だと解釈できる。国民皆保険をやめて米の民間保険会社を入れろとか、水道事業を民営化しろとか。こうした要求に抵抗する覚悟が現政権にあるとは思えない。

ひたすら対米追従するという日本側の本質は何ら変わっていないのだから、**米国の国益追求がむき出しになる分だけ、今後、従属の露骨さはむしろ強まる**と思います。

90年前後に冷戦が終わり、敗戦によって生まれた対米従属を続ける必要はなくなったのに、保守政権はその後もそれをやめようとしなない。だから私はこれを「永続敗戦」だと名づけました。この構図がなお続く可能性は高い。

～（耕論）保護者なき日本（朝日新聞 16.11.25）<↓下記URL>より～

<http://digital.asahi.com/articles/DA3S12674631.html?rm=150>

<この文書は、「TPP」（下記URLをクリック）に掲載されているものです。>

<http://fileshelf.cocolog-nifty.com/blog/2012/12/post-cb09.html>